# 主な流れ（参考時間20分間）

リーダ－からの話（例）

本日は，授業においてICT機器を日常的に利活用している先生方に

①ICT教材の作成について

（教材作成にかかる時間やどのような工夫をしているかなど）

②ICT機器を利活用することによる児童・生徒へのメリットや成果について

③ICT機器を利活用することによる児童・生徒へのデメリットについて

④校内の機器環境の使い勝手や改善すべきところについて

などの点を踏まえ，実践例をお話ししてもらいます。なお，２名の先生の発表後，質疑応答を経てワークシートを用いての話し合いをしていただきたいと思いますので，よろしくお願いします。

研修のポイント

ICT機器を利活用した授業実践に向けて（第２回／全２回）

ICT機器利活用の実践例から校内で可能な取組のイメージをもつ

１　導入【約2分】

・校内でICT機器を積極的に利活用している先生方を紹介する。

２　実践例の発表【約10分】

・校内で積極的にICT機器を利活用している教員に，１人５分程度の時間で実践例を発表してもらう。（発表者は２名程度）

・状況によっては，発表後，簡単に質疑応答の時間をとる。

３　討議【約6分】

・３～４名単位でグループをつくり，ワークシートを用いながら実践例の発表や自身の取組などについてグループワークを行う。

・個々の先生方の取組についての情報交換を行う。

４　まとめ【約3分】

・グループワークで話し合った内容をグループ毎に発表する。

ワークシート

|  |
| --- |
| 氏名： |

1. 実践例の発表を聞いた感想等をお書きください。
2. 御自身の取組等をお書きください。
3. グループ内での情報交換から取り組んでみようと思ったことをお書きくだ さい。
4. 校内のICT機器環境に関する質問や情報化推進リーダーへの要望などをお書きください。